

MSG5 ペテロの手紙における恵み		
I	恵の定義	ガラ 2:20…わたしではありません。キリストがわたしの中に生きておられる I コリ 15:10 それはわたしではなく、わたしと共にある神の恵みです。
II	増し加わる恵み	1:02 恵みと平安があなたがたに増し加わりますよう
III	旧約の預言者が、予言したわたしたちへと来るべき恵み	1:10 この救いについては、あなたがたへと来るべき恵みについて予言した預言者たちも、探し求め、またつぶさに調べました。
IV	望みを完全に置く恵み	1:13 イエス・キリストの出現の時に、あなたがたにもたらされる恵みの上に望みを完全に置きなさい。
V	神と共にある恵み	2:19 だれかが不当に苦しめられても、神のことを覚えて悲しみを耐え忍ぶなら、これは恵みです。 2:20 あなたがたが善を行なって苦しみ、耐え忍ぶとしたら、これは神と共にある恵みです
VI	命の恵み	3:7 夫たちよ、同じように、女は自分より弱い器であるので、知識にしたがって妻と共に住み、また命の恵みの共同の相続人として、彼女に誉れを配分しなさい
VII	神のさまざまな恵み	4:10 めいめいは賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い家令として、あなたがた自身の間で供給し合いなさい。
VIII	神はへりくだる者に恵みを与え	5:5 同じように、若者たちよ、年長者たちに服従しなさい。またあなたがたはみな、互いに謙そんの帯を締めなさい。なぜなら、神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。
IX	あらゆる恵み	5:10 しかし、あらゆる恵みの神、 5:12、これが神の真の恵みであることを十分に証しました。この恵みの中に入り、その中に立ちなさい。
X	神の真の恵み (成長する恵み)	II ペテロ 3:18 わたしたちの主また救い主イエス・キリストの恵みと知識の中で成長しなさい。

まとめ

恵みの生活—— 恵みを享受する
 恵みの良い家令—— 恵みを供給する
 恵みの産物—— 恵みを展示する

メッセージ 5 ペテロの手紙における恵み

聖書： I ペテロ 1:2 後半, 10, 13. 2:19-20. 3:7. 4:10. 5:5, 10, 12.
II ペテロ 1:2. 3:18

I. 恵みの定義

恵みとは、神が、その霊としてのキリストの中で、でわたしたちに内住し、供給を与え、わたしたちのすべてとなることです。

- I. 恵みとは、わたしたちの享受としてのキリストご自身です——恵みとは、復活したキリストが命を与える霊と成って、ご自身を無代価でわたしたちに与え、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちのために、すべてのことを行なうことです——ヨハネ 1:14, 16-17. イザヤ 55:1. II コリント 1:8-9, 12. ガラテヤ 2:20. 参照、I コリント 15:10.

II—IV、ペテロの手紙の中の恵みを知る

神のエコノミーにおいて、恵みは、わたしたちの経験(主イエスを知る全き知識の中で)を通して増し加わります。

- II. 恵みの増し加わりとは、恵みがわたしたちの日常生活の中で、神とわたしたちの主イエスを知る全き知識の中で、増し加わることです。神のエコノミーにおける神の恵みは、豊かで、増し加わり、満ちあふれます——I ペテロ 1:2 後半. II ペテロ 1:2. ヨハネ 1:16. エペソ 1:6-

恵みはどのようにしてわたしたちの中で増し加わるのでしょうか？(1 日目 57P)

あなたは恵みが増し加わるとはどういう意味であるか考えたことがありますか。……わたしたちのほとんどは、この表現は当惑させることを見いだすでしょう。ペテロが「増し加わる」という言葉を用いそれは彼の特性のもう一つの例証です。……「増し加わる」という言葉は、あるものが存在すること、そして別のものを持つ代わりに、その同じものが加えられることを示します。わたしたちは自分の持っているものが増し加えられる必要があります。これは、わたしたちのすでに持っている恵みが増し加えられる必要があることを意味します。

- *A. **恵みは、わたしたちの苦難、制限、弱さを通してわたしたちに増し加えられます。**
恵みとは、わたしたちの重荷を負う方としてのキリストです。
わたしたちは重荷を持たば持つほど、恵みとしてのキリストを経験する機会をますます多く持ちます。

増し加わる恵は、掛け算的に増し加わる

ペテロは信仰について語った後、恵みをもって続けています、「恵みと平安が、神とわたしたちの主イエスを知る全き認識の中で、あなたがたにますます満ちあふれますように」(II ペテロ 1:2)。パウロは「恵み……が、……あなたがたに」としか言っていませんが、ペテロは「恵み……が、……あなたがたにますます満ちあふれますように」と言います。これは足し算でなく、かけ算です。ハレルヤ。恵みは、わたしたちにますます満ちあふれることができます。わたしたちは何年間も神の恵みに感謝してきたかもしれませんが、恵みがわたしたちに増し加わるべきであるということに決して気づかなかつたかもしれません。数学において、掛け算は足し算をはるかに超えています。わたしたちには、恵みの掛け算があるべきです。……わたしたちの多くは恵みを味わってきましたが、わたしたちは掛け算の方法で恵みを味わうことを学ばなければなりません。恵みはわたしたちに増し加わるべきです。

(リー全集:1973-1974 第1巻下より「新約における恵み」)

*恵みは、わたしたちの苦難を通し増し加わります

- A. 恵みは、わたしたちの苦難、制限、弱さを通してわたしたちに増し加えられます。
恵みとは、わたしたちの重荷を負う方としてのキリストです。
わたしたちは重荷を持たば持つほど、恵みとしてのキリストを経験する機会をますます多く持ちます——II コリント 12:7-9. 参照、1:12, 15。

*恵みは、主を愛する者と共にあります

- B. 恵みとしての主に対する享受は、彼を愛する者と共にあります——エペソ 6:24. ヨハネ 21:15-17. I ペテロ 1:8。

*恵みは、主の言葉の中に住むことを通して、主を享受することです

- C. 主を恵みとして、彼の神聖な性質と共に享受することは、わたしたちが彼の恵みの言葉を受け入れ、その中に住むことによります。この言葉は、彼の尊く際立って偉大な約束すべてを含みます——使徒 20:32. II ペテロ 1:4. エペソ 6:17-18。

この増し加わりは、旧約の預言者が予言することと、新約の使徒たちが宣べ伝えることを通して確認されました

III. 旧約の預言者は、わたしたちへと来るべき恵みについて予言しました——I ペテロ 1:10 :

*旧約の預言者の内のキリストの霊

- A. 旧約の預言者の内のキリストの霊は、恵みとしてわたしたちに来るキリストについて、彼らに明らかにしました。それは彼の肉体と成ること、彼の人の生活と十字架とにおける苦難、また彼の復活と昇天と再来と支配とにおける彼の栄光を通してです。それは、神の完全な救いをわたしたちに適用するためです——I ペテロ 1:5, 9-10. 参照、詩第 22 篇. イザヤ第 53 章. ダニエル 9:26。

*キリストの霊は、キリストの死と復活を通して構成され、その機能は永遠です

- B. キリストの霊は経綸上、新約の時にキリストの死と復活を通して、またそれをもって構成

されたのですが（ヨハネ 7:39. ローマ 8:9-11）、キリストの霊の機能は永遠です。なぜなら、彼は永遠の霊であるからです（ヘブル 9:14）。

***わたしたちに魂の救いを得させるためであり、**

- C. キリストの霊が、彼の永遠の機能において、旧約の預言者たちの内において、彼らに明らかにしたのは、キリストが新約の信者たちに来て、彼らにとって神の完全な救いのすべてに十分な無限の恵みとなり、彼らを王国時代に主の喜びの中に入らせ、この喜びは彼らの魂の救いであるということです——ヨハネ 1:17. ヘブル 10:29 後半. I ペテロ 1:9. マタイ 25:21, 23。

***その適用は、旧約の預言者の予言と、新約の使徒たちの宣べ伝えを手段とします**

- D. キリストの霊は、神の完全な救いを恵みとしてわたしたちに適用します。それは二つの手段によってです。その手段とは、旧約の預言者が予言することと、新約の使徒たちが宣べ伝えることです——I ペテロ 1:10-12. 参照、啓 2:7 前半。

主の再来の時に、わたしたちは、望みを置くその完成された恵み(わたしたちの魂の救い)を得ることができます

- IV. 信者たちが望みを完全に置く恵みは、イエス・キリストの出現の時に、信者たちにもたらされます——I ペテロ 1:13 :

***キリストの出現の時に、わたしたちにもたらされる恵みは、魂の救いです**

- A. イエス・キリストの出現の時に、わたしたちにもたらされる恵みは、魂の救いを指しており、それは神の完全な救いの完成です——I ペテロ 1:5, 9-10 :
1. キリストの中でわたしたちに与えられる恵みは、世が始まる前に、わたしたちに与えられました——II テモテ 1:9. テトス 2:11。
 2. 初めにおられた神は、時間の中で肉体と成り、人が受け入れ、所有し、享受する恵みとなりました——ヨハネ 1:1, 14, 16-17。
 3. 手順を経た三一の神は、すべてを含む、命を与える、内住する霊として究極的に完成されて、恵みの霊と成り、わたしたちの霊と共にいます——I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17. ヘブル 10:29. ガラテヤ 6:18. ピリピ 4:23。

***それゆえ、わたしたちは開かれた器となって、絶えず恵みを受け、そしてこの恵みの上に望みを完全に置くべきです**

- B. 日ごとに、わたしたちは開かれた器となって、絶えず恵みを受ける者となるべきであり、この恵みの上に望みを全体的に、完全に置くべきです——ローマ 5:17. I ペテロ 1:13。

V—IX、ペテロの手紙の中の恵みに対する、わたしたちの経験と適用

ですから、個人的な面においては、主の中に住み、主との親密な交わりの中に生き、わたしたちの振る舞いが、人に対しても、神に対しても甘美なものとなる必要があります

- V. I ペテロ第 2 章 19 節から 20 節の「神と共にある恵み」は、神聖な命のわたしたちの内側での動機づけ、またわたしたちの生活におけるその表現を指しており、それはわたしたちの振る舞いにおいて、人と神の目に甘美で受け入れられるものとなります :

***わたしたちはみな、主との交わりと感覚の中に生き、恵みを取り、所有し、用い、適用することを学ぶ必要があります**

- A. 恵みは、わたしたちの享受のための手順を経た三一の神であり、わたしたちの神との親密な交わりと神に対する感覚の中で、わたしたちの内側の動機づけと外側の表現となります。わたしたちはみな、どのようにして恵みを得るか、すなわち、どのようにして恵みを取り、恵みを所有し、恵みを用い、恵みを適用するかを、学ばなければなりません——ヘブル 12:28。

***恵みがわたしたちの生活の中で表現され、他の人が見ることができるようになります**

- B. 手順を経た三一の神は、わたしたちが受け入れ享受する恵みであり、わたしたちの聖なる生活と召会の集会で表現されて、人が見ることができるようになります——使徒 11:23。

***このような神・人の生活がキリストの複製です。**

- C. わたしたちが召されたのは、苦難のただ中でキリスト恵みとして享受し表現し、キリストの神・人の生活にしたがって、わたしたちの原型であるキリストの複製、ゼロックスコピーとなるためです——I ペテロ 2:20-21。

わたしたちは団体的に共に命の恵み(すなわち、わたしたちの命また命の供給としての恵み)を享受することができます

VI. 命の恵みは、信者が強くても弱くても、すべての信者の嗣業(受け継いだもの)です—— I ペテロ 3:7:

***命の恵みは、神聖な三一のわたしたちの中での流れです**

A. 命の恵みとは、わたしたちの命また命の供給としての神聖な三一における神です。すなわち、御父は命の源であり、御子は命の経路であり、その霊は命の流れであって、わたしたちの内側を、御子と御父と共に流れ、わたしたちの恵みとなります——ヨハネ 7:38-39. 啓 22:1。

***わたしたちを命の恵みを入れる器とならせます**

B. わたしたちは命の恵みを受け継ぐ相続人であり、命の恵みを入れる器です—— I ペテロ 3:7. エペソ 1:14. II コリント 4:7。

また、神がわたしたちに与えられたさまざまな恵みの豊富を、互いに供給し合い、そして神の恵みの良い家令となります

VII. 神のさまざまな恵みは、神のさまざまな恵みの豊富を指しており、聖徒たちが互いに供給し合うものです—— I ペテロ 4:10:

***さまざまな恵みとは、三一の神がわたしたちの命の豊富な供給です**

A. 神のさまざまな恵みとは命の豊富な供給であり、多くの面でわたしたちの中へと供給される三一の神です—— II コリント 13:14. 12:9。

***わたしたちは神のさまざまな恵みの良い家令となって供給し仕える**

B. わたしたちは神のさまざまな恵みの良い家令となって、神の託宣としての恵みの言葉を語り、神が供給する恵みの強さと力を供給する必要があります—— I ペテロ 4:10-11. ルカ 4:22. エペソ 3:2. 4:29。

鍵は、わたしたちが、謙そんの帯をしめ、神の力ある御手の下に進んでへりくだらされ、神の取り扱いを受け入れ、恵みを与える方としての神を享受することが必要であるということです

(VII) さまざまな恵み(varied grace) 5 日目 68P

恵みはわたしたちの状況や環境に従って異なります。例えば、それはあなたの持っている妻が天然的に従順であるか、それとも困難であるか、その種類によって異なるでしょう。もしあなたの妻が善良であるなら、あなたは彼女が難しい場合ほどの恵みを持つことはないでしょう。同様に、もしあなたに一人も子供がないなら、あなたは子供に関する面の恵みを享受しないでしょう。ああ、わたしたちはみな、このさまざまな恵みを知る必要があります！

(IX) あらゆる恵み(all grace) 70P

あらゆる恵みとは、成就する恵み、堅固にする恵み、力づける恵み、土台づける恵みです。神は苦難という手段を通して恵みによって、わたしたちを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。弱さのゆえに、わたしたちはほとんど毎日が苦しみの日です。しかし、神は苦難を通してわたしたちを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。

VIII. 神はへりくだる者に恵みを与えますが、高ぶる者に敵対します—— I ペテロ 5:5:

***召会生活の中で、わたしたちは謙そんの帯を締める必要があります**

A. 召会生活の中で、わたしたちはみな互いに謙そんの帯を締め、恵みを与える方としての神を享受する必要があります——参照、ヨハネ 13:3-5。

***なぜなら、謙そんはわたしたちに恵みとしての神を享受させるからです**

B. 謙そんはわたしたちを、あらゆる種類の破壊から救い、神の恵みをもたらしますが、高ぶりはわたしたちを最高の愚か者にします——ヤコブ 4:6. 詩 138:6. 箴 29:23。

***神の取り扱いにおける力ある御手の下に進んでへりくだらされ心配事を神に投げかけなければなりません**

C. わたしたちは、神の取り扱いにおける力ある御手の下に進んでへりくだらされ、低くなって、わたしたちの生活とその心配事を神に投げかけなければなりません。なぜなら、彼は愛と信実をもって、わたしたちを顧みてくださるからです—— I ペテロ 5:5-7. 参照、詩 55:22。

「あらゆる恵みの神」は、苦難を通して、わたしたちを成就し、土台づけてくださいます

- IX. 「あらゆる恵みの神」、すなわち信者たちをご自身の永遠の栄光の中へ召した方は、彼らの苦難を通して、彼らを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。この「あらゆる恵み」とは、「神の真の恵み」であり、信者たちはこの恵みの中へと入り、その中に立つべきです—— I ペテロ 5:10, 12。

X、ペテロの文章の結びの言葉

最終的に、わたしたちは恵みにおいて成長し、新エルサレムとなり、神の恵みを展覽します

- X. 神の真の恵みとは、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの恵みと知識であって、その中で信者たちは成長するべきです。それは、彼の栄光が今も、また永遠の日に至るまでも、彼にあるためです—— II ペテロ 3:18 :

*ペテロの文書の結びの言葉は、神の恵みです

- A. これは使徒ペテロの文書の結びの言葉であり、彼が書いたことは何であれ、神の恵みに属し、その中にあり、それにより、それを通してであることを示します。

*この恵みの産物は、新エルサレムであり、神のエコノミーの究極的完成です

- B. 神のエコノミーにおける恵みの産物は、神の詩としてのキリストのからだであり、それは新エルサレムとなり、新しい天と新しい地にある神の義の究極的完成となります——エペソ 2:7-10. II ペテロ 3:13。

*神の恵みの豊富が公に展覽されて永遠に至ります

- C. 神の恵みの豊富、すなわちわたしたちの享受のための神ご自身の豊富は、あらゆる制限を超越しており、公に展覽されて永遠に至ります——エペソ 2:7。

第五週 ペテロの手紙における恵み				
日	段落	思路	主題	要点
1		定義	恵みの定義と増し加わる恵み	恵みの定義
		基礎		増し加わる恵み
2	旧約の預言 全き望みを置く		旧約の預言者が、予言したわたしたちへと来るべき恵み	旧約の預言者の中のキリストの霊
				信者の魂の救いのための恵み
3	主の出現 魂の救い		望みを完全に置く恵み	主イエス出現の時にわたしたちにもたらされる恵み
				魂の救いに完全の望みを置く
4	生活、振る舞い		神と共にある恵み	神に対する感覚によって、わたしたちの生活と振る舞いは甘美です
5	四つの独特(ユニーク)な言葉		命の恵みが、 増し加わり、さまざまな恵み(varied garce) 、そして あらゆる恵み(all grace) となる	命の恵みが増し加わりあらゆる恵みとなる
				あらゆる(すべての)恵みは神の真の恵みです
6	成長 産物		信者がその上で成長する恵みと恵みの産物	わたしたちは恵みにおいて成長する必要がある
				恵みの産物